

県立病院のあり方に関するアンケート調査の結果について

三重県健康福祉部
県立病院改革プロジェクト

「県立病院のあり方に関するアンケート調査」の実施結果につきましては、下記のとおり報告いたします。アンケート結果については、県立病院のあり方を検討していくための参考とさせていただきます。ご回答いただきましたモニターの皆さまに改めてお礼申し上げます。

1 アンケート実施期間

平成21年1月15日(木)～1月25日(日)

2 意見募集の結果

対象者 1,140名

回答数 749名

回答率 65%

3 アンケートの結果

Q1「県立病院の認知度」

あなたが知っている県立病院があれば、すべて選んでください。

「総合医療センター」の認知度が30%ともっとも高く、「志摩病院」が21%、「こころの医療センター」が18%、「一志病院」が13%の順となっています。県立病院を「知らない」という方は15%となっています。

Q2「県立病院の利用状況」

これまでに県立病院で診察を受けたことがありますか。また、家族・知人の見舞いなどで行ったことがありますか？

県立病院には「行ったことがない」という方は53%ともっとも高くなっています。各病院の利用状況は、「総合医療センター」の利用状況が25%、「志摩病院」が9%、「こころの医療センター」と「一志病院」がそれぞれ4%の順となっています。

Q 3 「県立病院に対するイメージ」

県立病院が担っている役割・機能に対して、あなたはどのようなイメージを持っていますか。

「地域の中核的な病院（総合病院）としての役割・機能を果たしている。」が21%と最も高く、「地域の救急医療を担っている。」が17%の順となっており、地域にとって必要な病院であるというイメージであることがわかりました。

Q 4 「今後、県立病院に期待する役割・機能」

あなたが今後、県立病院に対して期待する役割・機能は何ですか。

「地域の中核的な病院（総合病院）としての役割・機能を担うこと。」が17%と最も高く、「地域の救急医療を担うこと。」が14%となっており、「県立病院に対するイメージ」と同じような傾向を示しました。それ以外の項目についても同程度の期待度が示されており、県立病院の役割・機能について幅広く期待されていることがわかりました。

Q 5 「県立病院の患者サービスに対するイメージ」

県立病院の患者サービスについて、あなたはどのようなイメージを持っていますか。

「医療機器などの設備が充実している。」が19%、「医療のレベルが高い」が14%となっており、「地域の中核的な病院（総合病院）」というイメージに近い回答が多くなっています。

また、県立病院には「行ったことがない」方が多いため、県立病院の患者サービスに対するイメージも「わからない」が25%と高くなっています。

Q 6 「県立病院の経営」

県立病院がこれからも継続して期待される役割・機能を果たしていくためには、県民負担についてどのようにお考えですか。

「県民から期待される役割・機能を担う必要があり、今後も現在と同程度の負担額はやむを得ない」が43%と最も高くなっています。また、「県民から期待される役割・機能をさらに充実させるためには、税金をさらに投入してでも一層の機能拡充に努めるべきである。」が26%となっています。

「県民から期待される役割・機能」を担うためなら、ある程度税金を投入することはやむを得ないという意見が多いことがわかりました。

Q7「県立病院の改革」

今後も県立病院が継続して期待される役割・機能を果たしていくためには、どのような改革を進めることが望ましいと思いますか。

「県立病院としての役割・機能が果たせるのであれば、運営形態（方法）にはこだわらない。」が42%と最も高くなっており、役割・機能が果たせれば、運営形態にこだわらない意見が多いことがわかりました。

Q8：県立病院に期待する役割・機能及び運営形態について（自由記載）

昨今の医師不足や救急医療の問題から医療全般に対するご意見を数多くいただきました。

また、県立病院に対しては、「県民にとって必要な医療を担うためには一定の県民負担は必要」、「経営の効率化を図って税金の無駄をなくすべき」、「公的役割があるので県立病院は必要」、「県立病院が必要なのかどうか疑問」など、様々なご意見をいただきました。

県立病院のあり方を検討していく中で、今後も県民のみなさまのご意見を十分お聴かせいただきながら進めてまいりたいと思っています。

お忙しい中ご回答いただきましたモニターの皆さまには、あらためて心よりお礼申し上げます。